ViewSend®

病病・病診連携の遠隔画像診断で経営を変える3つのPOINT



高品質

拠点病院の
放射線科専門医による
遠隔画像診断を支援

経営改善

依頼件数に応じた
コスト削減を実現！

業務効率化

自動生成AIの技術を
活用した画像診断支援
を予定（東京都助成）

拠点病院が読影する 遠隔画像診断支援サービス とは？

自院で撮影したCT・MRIなどの医用画像を、読影会社ではなく、**施設基準を満たし厚生局へ届出を行っている拠点病院に依頼して読影してもらう仕組み**です。拠点病院に所属する**放射線診断専門医が画像診断を行うため、遠隔画像診断管理加算が算定可能**となります。

改善事例

他社のサービスと比較し、月間検査数10〜20件程度の施設様で、
月平均4万円の経営改善効果の事例がございます。

月間検査数	経営改善（月平均）
Aクリニック：20件	約4万円
B中小病院：100件	約10万円
C病院：200件	約15万円

※本資料の試算値は一般的なモデルケースに基づくもので、実際の改善効果は医療機関様の診療体制や運営状況に応じて変動いたします。
詳細な試算は個別にご提案いたします。

拠点病院の放射線科専門医による遠隔画像診断を支援

こんなお悩みありませんか？

- 専門外の読影に対する不安がある
- 患者様への結果通知を早くしたい
- 院内に専門医がいない



患者様からの信頼の理由は「診断の質」と「迅速な対応」です。

POINT 01 安心の診断クオリティ

企業主体の読影とは異なり、「遠隔画像診断」の施設基準を有する保険医療機関に所属する「放射線診断線専門医」が診断します。責任の所在が明確なため、安心のクオリティを提供します。

POINT 02 翌診療日にはレポート返信

迅速な診断結果の提供により、早期発見と早期治療に貢献、患者様への対応がスムーズになり、貴院の患者サービスの向上が期待できます。

診療報酬加算の算定が可能

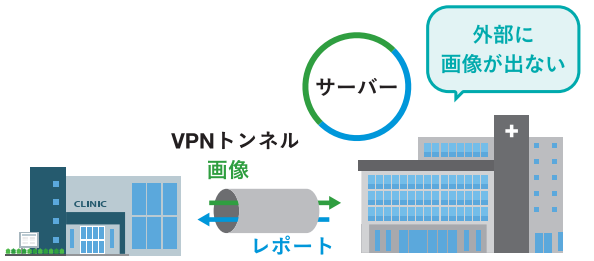
算定対象は、「遠隔画像診断」を実施したCT・MRIなどの検査で、当該患者様に対して月1回の「遠隔画像診断管理加算2※（175点）」として算定が可能です。

※画像診断管理加算２を有する施設と連携した場合



医療情報を守る、万全のセキュリティ

送信側・受信側の保険医療機関間の通信は、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠した管理を実施。画像データが医療機関外に漏れない仕組みで運用しています。



お問い合わせ・ご相談はこちら

【開発元】

ViewSend®

TEL：03-5957-0112

FAX：03-5957-0114

受付時間／9:00-18:00[土・日・祝除く]

WEB サイトはこちら

【協力パートナー】

[事業名]東京都 令和7年度デジタル技術を活用した先進的サービス創出支援事業　[テーマ]自動生成AIの技術を活用した遠隔画像診断支援サービスの創出